

「現地での支援活動報告（4月1日～5月4日）」

●「4月1日(火)～4日(金) 珠洲市・輪島市」

珠洲市の大谷第一仮設住宅と輪島市の大屋公民館でサロンを開催。ファイバーリサイクルの春物衣類を中心に販売を行いました。3日は、輪島市の道下（とうげ）公民館で地元の災害支援チームと一緒に炊き出し支援を行い、GC食材を使用したミートソーススパゲッティとたこ焼きを提供しました。その他、浄明寺の崖（きし）さんが教えるアクセサリー念珠作りも人気で、参加された方はオリジナルの念珠作りに没頭されていました。  
 <支援メンバー> GCふくおか：米本常務、西岡専務 現地スタッフ：永山さん、樋間さん



<大谷第一仮設住宅>



<大屋公民館>



<道下公民館>

●「4月7日(月)～12日(土) 輪島市・珠洲市」

輪島市まちの保育園へGC離乳食をお届けしました。GCトラックに気づいた園児たちが「元気くん」と嬉しそうに声を掛けてくれました。また元気くんと遊びに行きたいと思います。珠洲市の「みんなのスーパー長橋食堂」の立ち上げ支援として冷蔵・冷凍庫の搬入を行いました。12日は、珠洲市折戸町の日置公民館でファイバーリサイクル市を開催しました。参加された方は、女性物衣類や子ども服など、手に取って楽しそうに衣類を選ばれていました。

<支援メンバー> 現地スタッフ：永山さん、樋間さん



<まちの保育園>



<みんなのスーパー長橋食堂>



<日置公民館>

●「4月14日(月)～28日(金) 輪島市」

輪島市南志見（なじみ）公民館でサロンを開催しました。当日は約35名の方に来ていただき、ファイバーリサイクルの100円販売やサンドウィッチの販売、お茶会などを開き地域の方たちと楽しく交流できました。5月5日こども日の催しとして、輪島市のまちの保育園と和光幼稚園に元気くんの塗り絵をお届けしました。塗り絵を頑張った園児たちへGCお菓子を届けています。能登半島では全ての避難所が閉鎖したことを受けて、これまで行ってきた浄明寺への食材支援を終了し、今後は、地域のコミュニティ作りや地域の復興に向けた支援を継続していきます。

<支援メンバー> GCふくおか：田中顧問、棚町専務代行 現地スタッフ：永山さん、樋間さん



〈南志見公民館〉



〈まちの保育園〉



〈浄明寺〉

## ●「4月21日(月)～26日(土) 珠洲市・輪島市」

珠洲市の大谷町団地集会所と輪島市の河原田公民館でサロン・ファイバーリサイクル市を開催しました。当日は自立支援センターみずほのげんきパンクッキーを食べながら楽しく交流できました。こちらのげんきパンクッキーは、被災地支援商品としてグリーンコープのお店で取り扱いができるよう検討を進めています。

26日は、珠洲市の道の駅すずなり15周年祭で焼き鳥を販売しました。当日は約250名の方が来場され、焼き鳥も500本完売、びん牛乳の試飲も大好評でした。焼き鳥の売り上げについてはグリーンコープ商品も取り扱う「みんなのスーパー長橋食堂」の支援として寄付しています。

〈支援メンバー〉

GCふくおか：米本常務、西岡専務 GC連合会：片岡専務 現地スタッフ：永山さん、樋間さん



〈大谷町団地集会所〉



〈河原田公民館〉



〈道の駅すずなり〉

## ●「4月28日(月)～5月4日(日) 珠洲市」

能登半島地震以降、生鮮食品を購入できるスーパーがなくなってしまった珠洲市大谷地区に、グリーンコープ商品も取り扱う「みんなのスーパー長橋食堂」が5月1日にプレオープンしました。店内には地域の交流スペースとしてイトインスペースを併設し、住民や現地の支援業者もご飯が買えるよう、朝7時からすずキッチンのお弁当を販売しています。グリーンコープは、お店の冷蔵・冷凍庫などの設備支援や開業準備の支援を行ってきました。5月7日のグランドオープン後は、GC商品の仕入れと搬入など継続して支援していきます。

4日は、珠洲市大谷地区で2年ぶりに開催された「鯉のぼりフェスティバル」へすずキッチンのお手伝いとして参加しました。今年は震災後に移住した若者たちが中心となって復活させ、およそ100本の鯉のぼりが珠洲市の空を泳いでいました。

〈支援メンバー〉 現地スタッフ：永山さん、樋間さん



〈みんなのスーパー長橋食堂①〉



〈みんなのスーパー長橋食堂②〉



〈鯉のぼりフェスティバル〉

グリーンコープの災害支援活動は、組合員のみなさまからのカンパ金によって成り立っています。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

